

表 2

場所	9月 日	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	天気	
西側車庫	気温	27	26	22	24	26	27	27	27	28	27	26	27	26	26	25	26	25	25	26	27	26	晴
	水温	24	24	20	22	24	24	24	24	24	24	23	23	23	23	22	23	22	22	22	22	22	晴
樹木の下	気温	27	26	22	24	26	27	27	27	28	27	26	27	26	26	25	26	25	25	26	27	26	晴
	水温	24	24	20	22	24	24	24	24	24	24	23	23	23	23	22	23	22	22	22	22	22	晴
庭の中央	気温	27	26	22	24	26	27	27	27	28	27	26	27	26	26	25	26	25	25	26	27	26	晴
	水温	24	24	20	22	24	24	24	24	24	24	23	23	23	23	22	23	22	22	22	22	22	晴

○午後3時の気温は、ほとんど 30℃をこえている。
 ○気温・水温共に、しゃ光ネットの下が高く、樹木の下は予想通り低い。

(3) メダカの死亡数 (表 3)

○一番気温・水温が高いのに死亡数が少ないので、死亡の原因は気温・水温ではない。
 ○しゃ光ネットの下の死亡数が少なかったのは、一番日光が当たり、明るいところであった。
 ○樹木の下は、気温・水温は低く、一番涼しいところだが、暗い（日光があまり当たらない）ところの死亡数が多い。
 ○水草が増えたBとDの死亡数が多かった。

表 3

場所	水そう (水)	A (水・水草)	B (水・砂)	C (水・水草・砂)	D (水・水草・砂)	計
西側車庫 (午前中日かげ・夕方西日)	14	14	1	23	52	
樹木の下 (半日かげ)	2	22	42	30	96	
庭の中央 (しゃ光ネットの下)	0	46	0	0	46	
計	16	82	43	53	194	

(4) 水槽の水の色変化 (表 4)

○水と山砂、水だけの水槽が、グリーンウォーターになりやすかった。
 ○山砂や水草があると、とう明な水が続いた。

表 4

	A (水だけ)	B (水・水草)	C (水・山砂)	D (水・水草・山砂)
西側車庫	2	とう明	2	とう明
樹木の下	1	1	とう明	とう明
しゃ光ネットの下	3	とう明	2	とう明

※グリーンの度合いを、うすい方からこい方に1・2・3の数字で表す。

4 研究の考察 (わかったこと)

- 日光がほどよく当たる明るい場所の方が、元気に育つ。かげが多いところは、涼しくてもよくない。
- 水草が多くなると、死ぬメダカが多くなる。
- 気温や水温が上がった猛暑日でも、心配はいらない。
- 水草を入れておくと、グリーンウォーターになりにくい。
- 水槽の大きさに対して、メダカの数が多くても、飼い方しだいで元気に育つ。